

10 三陸町吉浜(よしはま)



生まれも育ちも吉浜っ子が
紹介します♪

吉浜っていうところは

大船渡市の最北に位置する地域で、釜石市と隣接しています。

湾が複雑に入り組んだリアス式海岸で、山と海がとても近く、野生動物が多く生息している自然豊かなところです。



南西部には大窪山(標高827M)があり、麓から流れ出る清流「吉浜川」が吉浜湾に流れ込み、コメなどの農作物や、有名なキツピン鮑などの海の幸を育んでいます。

釜石・大船渡ともに生活圏となっていて、それぞれの中心市街地まで車で 15 分から 20分程度の距離です。

ミラクル！？

吉浜は、明治三陸大津波や、その後の津波被害の際にも、家屋を高台へ移転する集団移転を重ね、東日本大震災では被害が少なかったことから、「奇跡の集落(ミラクルビレッジ)」と称されました。地域の方々の素晴らしい判断力と団結力、そして想いが後世で実ったということですね。

暮らしも人も穏やか

兼業漁家や農家が多く、季節の移ろいを感じながら、のどかで穏やかな生活をしている土地柄のため、基本的には温厚な人が多いですね。



坂のある素敵な風景

助け合い文化、「結い」



日本一小さな本屋さん「カドベッカ書店」

「3. 11の経験と想いなど伝えたいことがいっぱい詰まった本」を販売しています。

「結い」の時代を知る方が多く、地域行事や祭りなどでは団結力があります。

子育てサークルや、ヨガ教室、高齢者サロンなど住民活動が活発です。

不便はあまり感じない

地域内で買い物をするところは少なく、公共交通機関も十分ではありませんが、地区公民館が中心となり、週に一度近郊にある大型商業施設に車で送迎してくれるほか、ショッピングセンターの移動販売が始まり、高齢者も暮らしやすくなりました。また、自家用車がある方は、三陸沿岸道路(※無料)の開通により、中心市街地や都市部へのアクセスが良くなり、生活の不便さは感じなくなりました。

ぜひご覧いただきたい！体験してもらいたい！

毎年1月15日の夜に行われる奇習

ユネスコ無形文化遺産に登録された
「スネカ」



子供たちにとっては年に一度の恐怖の時間。

鬼とも獣ともつかない面を付け、蓑に身を包んだスネカ。

アワビの殻を腰にぶら下げ、俵を背負い、身を屈め、鼻を鳴らしながら歩いてきます。…怖い。

子どもや怠け者を戒め、家庭円満などの幸福をもたらすありがたい行事です。



海の幸は絶品！

世界三大漁場のひとつ「三陸沖」で獲れる
新鮮な魚や世界でも最高級と評される
「アワビ」<キッピンアワビ>のほか、
ウニ、ホタテ、ワカメなど！

そりゃあ、景色は最高だよ！

目覚めると、水平線から昇る朝日、そして、夜には吉浜湾に浮かぶ幻想的な漁火の美しさに、きっと感動することでしょう。

また、夜は都会に比べて明かりが少ないので、まるで星が降ってくるような、きれいな星空を見ることができます。

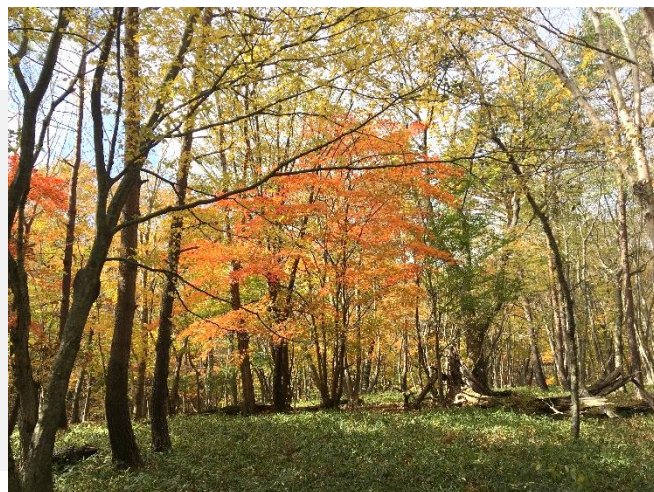
移住してきた人もいます

景観の良い場所を中心に、県内外からの移住者がいます。
穏やかに暮らす、地域の方々に
みなさんすぐに打ち解け、暮らしていますよ。

吉浜のおすすめスポット

★大窪山(標高827m)

森林公園(もりの学び舎、あずまや、散策道)があり、季節ごとに新緑や紅葉などを楽しむことができます。特に渓谷と元山のツツジが美しい。



★千歳海岸(東北25勝景)



千歳海岸

★吉浜海岸



砂浜が続く海岸で、海水浴やサーフィンが楽しめます。

★吉浜湾

釣りの名所

